

令和7年度 図書館おたのしみ会

ミツロウで エコラップをつくろう

ミツロウとは、ハチが巣をつくるためにおなかから出すロウのことです。今回は、飯田下伊那でとれるミツロウを使い、ミツロウのエコラップを作ります。

①何回でも使えます。②おにぎりやパンを包めます。③お出かけした時、そのままお皿代わりに使えます。④切りかけの果物を包むと酸化しにくく、新鮮なまま保管できます。⑤マイはし、マイスプーンを持ち歩くときにも便利。⑥ビンのフタ代わりにもなります。

ひとつあれば、とっても重宝なエコラップ作り、この機会に体験してみませんか？

日時:2025 年6月8日(日)10:00~12:00

場所:あしたむらんど下條 かいぎ室

指導:肥後 真代さん(飯田市/肥後春蜂園)



お申込みは5月10
日(出)~受付けます。



ミツロウエコラップは、布にミツロウをしみこませて作る、くり返し使えるラップです。アイロンを使って作ります。

図書館までお申込みください

対 象 子ども~大人
(4年生までは保護者同伴で)

人 数 限定 10 人まで

材 料 費 1 枚:500円

持 ち 物 綿 100%の布(25×25cm)

*使いたい布がある人は、布(薄すぎず厚すぎない)を、一度洗ってアイロンをかけてお持ちください。

申 込 先 下條村立図書館 (月曜休館)

☎0260-27-3585

ミツロウってどんなもの？

ハチが巣をつくるために腹部から分泌するロウのこと。蜜をとる時、切り取ったミツぶたやムダ巣などを集めておき、熱で溶かしてカス等をとりのおきます。ミツロウは、古くからロウソクや手紙の封印、チーズのコーティング、靴ずみ、画材、化粧品のクリーム、工業製品等に幅広く使われています。